THE KEIJO NIPPO
京城日報
大正九年二月九日（月曜日） 第四千四百三十六號 （一）
（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）
本紙定價 一部金五錢▲壹ヶ月郵税共前金壹圓拾五錢▲三ヶ月同三圓▲六ヶ月同六圓五十錢▲郵券代用一割増
廣告料金 五號十四字詰一行一圓十五錢▲二號七字詰同特別二圓廿錢▲四號九字詰同二圓二十錢▲特別七十錢十六字詰一圓十一錢
發行兼編輯人 奧田直毅 印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 長六千九番二 振替京城三〇〇番

獨一般形勢改善

獨逸の一般形勢は更に改善されつゝあり勞働者の再び就業を希望する者多數に上れり鐵道當局の如き北中込全部を謝絶する能はざる迄に多忙を極め居れり（伯林電報）

獨紙我が義俠を頌す

在西伯利獨逸俘虜救濟の爲め

西伯利に於る獨逸俘虜救濟の爲め日本人間に運動行はれ居れりとの日本新聞紙の報道に就き獨逸新聞は其の宏量なる義俠を感謝し之れが厚意は永久忘る可からずと述べ居れり（伯林電報）

外交關係を斷絶せん

和蘭前獨帝を引渡さゞれば

巴里三日發電＝プチー、パリジアン紙は曰く若し和蘭にして獨帝を聯合國に引渡さゞれば聯合國は和蘭との外交關係を斷絶し且つ和蘭に對し海上封鎖を行ふ可し（シドニー電報）

上院妥協打切

條約批准決議案上程動議提出

條約批准に關する米上院協議會は三十日總ての妥協的交渉を一切打切りたりとヒッチコック氏は宣言して曰く條約批准決議案を上院に上程するの動議を二月十日に提出す可く明日議員オルシュ氏は上院に對し是が正式の豫告をなす可しと（紐育電報）

南阿銀行割引拒絶

南阿ヨハネスブルグの諸銀行は本島の貿易に關し便利を與ふる事を拒絶し手形の割引を肯んぜず爲めに沿岸諸航路は大打撃を蒙れりと（倫敦電報）

兩軍イ市占領

コルチャック提督部下のカッペリ將軍とセミヨノフ軍は三日東西よりイルクツクを占領せり（哈爾賓電報）

チ軍輸送良好

陸軍省發表＝去月下旬星野中將が聯合軍軍事輸送部長の資格にて後貝加爾線の輸送狀態を監察したる結果チェック軍の輸送は良好に實施さるゝに至り目下毎日二列車の割合にて齊多を通過しつゝあり一月卅一日調査に依るチ軍列車數下の如し『齊多以東六十六列車（推定兵力一萬）齊多イルクツク間九十列車（同一萬三千）イルクツク以西百十列車（同約一萬六千）總計二百六十六列車』（東京特電）

コ提督勞農引渡か

確かなる筋より傳へらるゝ處に依ればコルチャック提督は勞農政府に引渡さるべしと（東京特電）

西伯利政策協議

乘組員措置と指令

六日夜の閣議にて對西伯利根本政策確立に就き協議を重ね山梨次官埴原次官の說明ありたるも陸相缺席の爲め最後の斷を得るに至らず次に露國艦隊處分に就きても論議を重ねたるが右は西伯利政策と關聯して重大問題なるを以て愼重に講究する事となりしも乘組員に對する措置は焦眉の急務なれば地方長官並に鎭守府長官に對し不日指令を發する事に決し十一時過ぎ散會せり（東京特電）

支那學生過激化

最近學生の運動は益々過激となり彼等は既に外交問題を通じ起して軍人或は商人を彼等の渦中に引入れ過激思想の傳播に努めんとしつゝあり之が形勢は明白となり來れり（北京電報）

結局は學校解散

支那政府の學生取締

六日靳總理及び閣員は與に徐總統邸に集まり學生取締に關し協議の結果第一方法として武力干渉をなし若し聞き入れざれば第二方法として戒嚴令を布告し効なきに於ては第三方法として學校を解散するに決し更に國務會議に附し可決後國務院は秘書に命じ大學總長蔡元培氏等と會見し右政府の方針を告げ學生を監督せん事を求めたるに蔡氏等は各學生等を充分訓戒せん事を約せり（北京電報）

日本人加害處罰布告

市議自治會の布告は市中に貼出されたり『日本人に對して危害を加ふべからず犯す者は處刑すべし』この意味を記しあり日本人に危害を與へんとする者無しと（敦賀電報）

各方面交渉反對

全國々民外交大會組織計畫

山東問題に關し北京政府内に直接交渉の意嚮あるを聞き各方面にては反對の爲め團結して各々代表を推擧すると共に全國々民外交大會を組織せんとするの議あり其の組織の方法未だ定まらざるが集會地點は上海外ならんと傳へらる（國際通信＝上海電報）

平元線敷設問題

明年度より一部の測量開始か

齋藤總督答辯

六日衆議院豫算委員會に於て政友會は前議會に平元鐵道速成建議案可決の際大正九年度より着手し十四年度を以て完成せしむべき言明を與へたるに拘らず九年度豫算に計上せざりしは如何なる理由なりやとの質問に對し齋藤總督は左の如く答明せり

總督府の鐵道建設方針には何等變化ありたるに非ず九年度豫算は公債支辨の經費が總督府の希望通りにならざりし爲め鐵道事業に關しては車輛の改良費と平元線敷設費と何れを目下するやの問題に逢着し貨物停滯の現狀に鑑み車輛改良の一日も忽にすべからざるを思ひ平元線建設費の計上を次年に繰延べたる次第なるも總督府は出來得る限り平元線建設の進行を圖り若し事情にして許さば明年度に一部の測量を開始すべく竣工期限は豫定せる通り十四年度より遲延せしめざる意嚮なり云々（東京特電）

本年米穀實收高

六千七十三萬三百八十七石

農商務省發表＝本年米穀實收高は六千七十三萬三百八十七石にして之れを第二回豫想に比すれば八萬三千三百七石即ち一厘の增加にして前年に比すれば二百三萬四千三百石即ち一割一分又例年に比すれば六百二十四萬一千六百七十七石即ち一割六分五厘の增加なり（東京特電）

鮮鐵提供未定

齋藤總督言明

鮮鐵が三億の府費を爲し中央政府出資一億五千萬圓は鮮鐵を以て代償出資する事に決定せる如く傳ふる者あるも右は未だ決定せるに非ず原首相滿鐵關東州朝鮮總督府の首腦者間に右內交渉進行しつゝあるは事實なるも朝鮮としては將來に及ぼす影響や大なる者あるを以て未だ最後の決定を見るに至らず之に關し齋藤總督は六日衆議院豫算委員會にて左の如く言明せり（東京特電）

朝鮮鐵道を滿鐵に併合する事に就きては單に聯絡運轉のみの關係より論ずれば或は圓滑を期する上に利益ある可きも朝鮮總督府當局者としては朝鮮の鐵道計畫が完備せる曉に非ざれば之を全然他の手に委ねるは如何哉と考へ目下研究中にして未だ結論に達し居らずと云々

●備考 本電報は昨紙掲載『鮮鐵提供決定』と題する東電と矛盾せるもの如くなるも昨日の電報原文の末尾『近く發表さるべし』との次に『と噂さる』とありしを發販の誤ちより脫漏せしを以て昨日の電報は單に世間の噂に過ぎざりしならん

增稅修正承認

國民黨は大藏省稅案修正を承認したるもの、如し（東京特電）

衆議院七日休會

七日は衆議院本會議の定日なるも政友憲政國民其他各派にて協

鮮銀株主總會

朝鮮銀行にては來る十七日銀行集會所に株主總會を開き增資案利益分配等を附議する筈なるが利益分配案左の如し（東京特電）

當期總益金 一千八百十四萬三千三百八十八圓
總損金 一千五百六十七萬九千五百六十四圓
差引純益 二百四十六萬三千八百六十四圓
前期繰越 四十一萬二千二百八圓
損失法定準備金 七十萬圓
配當平均準備金 六萬圓
役員賞與交際費 十萬圓
舊株配當（六分） 六十一萬圓
新株配當（六分） 四十萬二千七百二十九圓
舊株配當（三分） 三十萬圓
新株內配當（三分） 三十萬千三百六十九圓
政府納付 五萬五千九百八十一圓
後期繰越 四十五萬五千九百四十二圓

誤解を釋く爲めに

宣教師と會見＝笞刑廢止問題

水野政務總監談

東上中は色々の人に會ひ朝鮮問題に就て意見を交換しましたが殊に外人宣教師等にも一夕會して施設に關し誤解なき樣充分に說明を與へて置いたのです、結果は非常によく皆當局の誤解を諒とし誤解は離れて居れば生ずるもので互に接近して話して見れば存外早く誤解をとく事が出來るものです。朝鮮人教育の事も折角學務局で研究を重ねて居る處です將來根本的に學制改正を行ふ準備として有識の士に囑託して調査委員會の如きものを組織し度いとも考へて居ます、笞刑廢止に就ては世間異論もあるかも知れんがそれは單に意見の相違で文化政策を行ふ上に於て笞刑の如き蠻刑は之を廢し一律に正

何人も認めて居る事は……しこする事でしよう此の場合又そうする事がよいと考へて居ます、關稅は今年九月以降撤廢する事になつて居たのですが關稅收入が激減するので先づ撤廢を延期する事になりましたがこれは財政上已むを得ない事です、技術官の待遇問題と云ふ事が何だか問題になつて居るかの話ですが私は元來

技術者待遇

と云ふ事は久しい持論で今度內務省の士木局長官代にも此方針の下に終始し高等官一等の技監を置いたのも私が發議したものです決して技術官なるが故に冷遇する事はあり得べからざる事で出來得る限り優遇の方法を講じ度いと思つて居ります

驛屯土拂下に就て（二）

水口總督府稅務課長談

小作人一人當平均面積は前述の如く三段九畝步餘に當るも實際は地方に依り人に依り廣狹の差異あるは勿論なりとす然れども各地方の耕地の狀況は地力生產額等を斟酌し相當耕地の分配を按排するは必要の措置なりと認め大正二年に於て如上の事情に基づき普通一家族の生活の資源を收入するに必要にして且普通一家族にて耕耘し得る面積を調査し原則として平安南北道及咸鏡南北道の四道に在りては一小作人に對し田畓を通じ二町步其他の道に在りては一町步全道三百坪を超過して貸付すべからざることに定め超過し居るものに付いては貸付料更訂の際に漸次之を整理したるを以て土地狹隘にして制限面積にては一家族の生計の資源を收入し難き土地、一團地の面積が制限面積を超過し其の超過面積狹少なるか若くは之を分割するに適當の地物なき土地又は土地改良等に相當の勞費を投じたる爲直ちに之を取上げ難き事情ある土地其他使用目的の如何に依り之を超過して貸付せざるべからざる等特殊の事由あるものの外は制限面積を超過して貸付せるものは極めて僅少なる筈なり驛屯土は上述の如く從來國が直接管理し來りたるも驛屯土は各地に散在せるを以て特設機關を設け之れが管理の任に當らしむるに不便不利あり自然普通行政機關をして管理せしむる結果其の周到を期することは至難なれば小作人の土地愛護其他之れが利用の增加を促進する上に於て遺憾の點少からざるのみならず現今に於ては經濟上に於ては勿論財政上の地に於ても我帝國が斯の如く廣大なる收益地を所有するの必要極めて乏しと謂はざるべからず殊に驛屯土の集團したる地方就中市街地其他の市邑の全部又は大部分が驛屯土たる地方に在りては土地に關する放資を妨げ延いて土地の改良進步を阻害し且地方財政の運用にも

多大の支障

を及ぼすの非難あり故に本府は驛屯土の處分に關し當に考究を怠らず夙に驛屯土特別處分令を定め（一）東洋拓殖會社に移民の爲必要なる土地を讓拂ふこと及（二）驛屯土の小作に從事する者に對し其小作地を賣拂ふことの二場合には隨意契約に依り拂下げ得るの途を開きたりしが

製紙會社計畫

資本金二百萬圓 京城に本社設置

東京の有力なる紙商及び京城の紙商合資會社により京城製紙株式會社の設立計畫あり七日朝鮮ホテルに於て京城側發起人の打合せをなしたるが會社資本は二百萬圓にて東京側より百萬圓京城側より百萬圓の出資をなす由右會社設立に關し發起人の一人たる某氏の談に依れば現時は朝鮮に於ける製紙事業はパルプの如き製紙原料製造業にて之を內地に移入し內地に於て紙となし再び之を朝鮮に移出するの有樣にて其の間に運賃のみにても一貫目に付き二三十錢位を要す目下設立の計畫ある京城製紙株式會社の目的とする所はパルプの如き製紙原料製造にありて其の製品を朝鮮に販賣するに在り朝鮮に於ける紙の需要は今尙は內地に比較して低位なるを以て原料の豐富と從來の如く製紙原料を內地に移入するに依る運賃の低廉等の點に於て將來の發展の上に有力なる強味なりと云々

天津排貨運動

支那商人破產

五日商會由より下關著直ちに東上せる天津中根洋行主中根秀氏は天津に於ける日貨排斥情況を語つて曰く天津に於ける日貨排斥は依然猛烈を極め多數の學生は自ら學生團と稱し露骨に排斥運動を爲し居れり是が裏面には反感を懷き居れる支那人等あり基督教總會の聖經學堂等に於ては排日思想養成に努め又排斥運動の中堅となりて某國より貢ぎ錢を受授し基督教會に於て某國宣教師と

某國宣教師

怪聞あり諸商品は恐らく日本品にて排斥の結果支那人經營の大商店破產に瀕しつゝあるは氣の毒なるが是れにより排斥者自らを苦しめる事となり不自由を感じ居れるも積極的と云ふの外なし同地の邦人居留民は去る廿八日大會を開き日貨排斥に對し

日本政府の斷乎たる

處置を望むと決議し右を各地領事館を通じて外務省に致せると共に領事館に於ては更に之を支那政府に致し若し支那政府に於て鎭撫するを得されば日本領に於て鎭撫の處置に出づべしと抗議せり之に就き支那當局は『爲す所を知らざる有樣なり』

瓦斯需用增加

新設家庭の增加は瓦斯需用量を增加せしむるに有力なる一因をなせる如きも本年は例年に比し一層顯著なる增加を示し殊に本年は比較的に暖氣に過ぎたる向あれば前年初冬より新家庭の數は一昨年の冬期に比し稍や程度を減ぜざるが如く新規需要者の數は例年よりも他の諸物價に比し低廉なる瓦斯需給上の影響なきも京城電氣會社に於ける瓦斯供給價格は約四十一錢立方尺にて翌年の增加率は約一割を示せるが昨年度に於ける增加率に比しては格別著しき增加を生じたるも結局一般瓦斯需用者の自然的增加に歸するものなりと

期米內氣配

二三十錢安

元來より產地正米の手堅きと相俟つて各地有力者の採算買ひを誘起し來る等場面緩慢となりしも何分阪地の不勢に牽制されて戾り買ひ偏傾と化し居る丈伸方盛りしが昨後場に到り買方中堅に亂いて種々の風說を傳へ東京のメッキリ高を添へたれば今日曜明の爆發を恐れ前買頻々たるに乘ずる買方の煽揚も加り寄付四十錢安値に九十八錢と八四の關門に突破けし前場高思ひの賣物に小口の手詰めを添へて八十引五錢と小擬みして打止めしが引跡大阪十九錢と案內伸力鈍き止めに今期の氣配は區々を唱へつゝあるも前日幾分買過ぎの觀ある事とて二三十錢安の四十七圓六十錢位いの見當を主張する向多きが如し

師團長巡視

淨法寺師團長は吉永參謀副官を從へ三泊の豫定を以て十三日朝出發淸州公州守備隊を巡視すべし

横田局長著期

横田新任總督府法務局長は九日東京出發十二日朝著任の旨其筋に通報ありたり

○興業鐵道披露宴 朝鮮興業鐵道株式會社は七日夜朝鮮ホテルに京城府尹其他實業家新聞記者を招待し宴半ばにして神田同社常務の挨拶齋藤府尹の謝辭ありて午後九時散會せり

人事消息

▲渡邊高等法院長 八日朝釜山上陸同十時發北行（釜山特電）
▲大澤淸高氏（大藏省會計檢査院副檢査官） 八日朝著釜同十時發北行（釜山特電）
▲横山中將▲平田少將 七日夕著釜同七時五十分發博愛丸にて內地に向ふ（釜山特電）

本號四頁

寸塵

今期議會の最大問題である普通選擧及院內質行會の三案が出揃ひとなつたらしいから愈々近日上程されて花々敷決戰が見られるのであるが可決か否決か雨か風か四十二議會の解散か否かが恐らく何人の目も離いて居よう▲處が三派を通觀するに其主要點に於て各々相違する處がある▲國民黨案は滿廿五歲以上の男子にして獨立生計を營む者は滿廿五歲以上の男子たる以上は獨立の生計を條件とせず▲即ち納稅額は年齡に於て撤廢案と一致するも獨立の生計を條件とせざるの點に於て國民黨案と相通じて憲政案と反對である▲以上三派の相違點は極僅少であるから從てとに關する互讓妥協も一見可能の如くに見ゆるけれど現在の形勢に於ては却々至難の觀がある▲何となれば何れも考慮を重ねた結果として決定して居るので輕々に所說を枉ぐる樣な事は出來ない▲のみならず愛國黨は內情は別問題とするも何れも追隨を欲せざる以上各派自ら進んで妥協に應ずる樣な事もあるまい▲將來院內外の氣勢に異なる發展變化を見ざる以上先づ以て想像に難からぬである▲誠に三案一致として斷定して見ると議員總數三百八十一名中政友百六十七名國民三十二名正交三十三名新政二十五名無所屬十一名合計二百十八名であるから一致して政友に當れば優に五十五名の差で大勝利は勿論である▲處が時日の切迫と共に政友の斬崩しもあろう解散恐怖病患者も出て當日出席不可能者のあるは無論であるから之れは單なる豫想で此の數字は決して當てにはならぬ▲普案の生死は今後普選急進派が院內外の運動の巧妙にある共に又政治の最も面白味のある處である

解放 二月號

勞働の藝術化か藝術の勞働化か（一は勞働的氣分を藝術に一致させやうとし他は藝術的氣分を勞働氣分に見出さんとす。學者の斷案や如何？） 長谷川如是閑
超越主義の精神…野村隈畔
政治の理想と植民（何等政治哲學の根據なき政策は人民の文化を向上せしめ得ぬ、植民地攻策に對する正しき學者の張乱を見よ） 大澤章
經濟心理より見たマルキシズム（現代經濟學の缺陷を指摘して立論の根本的改造を提唱す堂々たる一家の論陣） 賀川豐彦
國際勞働會議成績 堀江歸一博士
吾が三民主義 戴天仇
勞働運動者の獨言（ロシアの青年よりも淸い純眞な感情に燃えて、虐げられた人々の爲に一身を投じた勇敢な戰士の感慨である） 生田長江
時評 ◇四民平等論を排す ◇西伯利軍閥外交 ◇勞働會議使節の歸朝 ◇雜誌文化の生誕
ある女の裁判…… 伊藤野枝
共產村を訪ねて（太平洋の岸邊に原始的な美しい人間の群落な形造る漁村を訪れた、イデアリストの紀行である） 西伯利の印象 栗原基
社會小說 解放 井箆節三
一月創作界漫畫評…… YK生
◇結婚後（戀すれば罪と知りつゝ薄氷を蹈む、芳春萠き此の戀愛の魅力） 有島生馬
◇うば車（貧球平ルビー平人生美の核心に觸れて美しき涙に醉ばしむる近來の名作） 小川未明
◇鎖を鳴らして（純正の芸に依りて人生の眞實を高唱せる愛の詩篇） 白鳥省吾
◇筋のない小說（明暗二面に寄しき運命を鏤める人生の色絲染めて……） 宇野浩二
定價六拾錢 郵稅二錢
東京京橋區楠町十五 大阪南區三休橋詰 株式會社 大鐙閣 振替（東京）三三六一八（大阪）二七二五五

電機電線電球一式卸
下羽各特許品製造發賣元 東京神田一ノ橋（電停前）
下羽電氣商會
電話芝六三一七番 振替東京四四二四九番

謹告
各位益々御淸穆奉賀候陳者小生儀昨年來淸水材木店名義を以て營業中は一方ならぬ御愛顧御引立を蒙り居り候處都合に依り昨年十一月三十日限り同名義並に債權債務其他一切を擧げて淸水材木店淸水繁太郎に相讓り申候間此段謹告仕候也
猶今後淸水材木店とは何等關係無之候
眞野東洋木材洋行
眞野明雄
京城龍山漢江通り十一
電話（龍山局）八六〇番・長五四五番
振替 二〇八〇番
電略 『マトモ』

優秀ナル淋病内服藥
ゴノチール
（說明書郵呈）
●極メテ合理的ニ創製セラレ彼ノ危險ナル洗滌等ノ副療法ヲ要セズ單ニ本劑ノ內服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎等ニ對シ遺憾ナク治療ノ目的ヲ達シ且何等副作用無キ最モ卓越セル一新劑ナリ（各地有名藥店ニアリ）
（容器）三拾球入 壹圓 六拾球入 壹圓七拾錢 百貳球入 貳圓
發賣元 大阪市道修町 西村藥林社

◇…寫眞說明…◇
競技場全景 (上)
蜜柑拾ひ (中)
提灯競爭 (下)

何をしに!! 何處へ? (其三)

先づ第一線を承り

京電の車掌となるの記

規則を破るこを苦にしない紳士連と 目で物を言ふ女工の笑顔 寒さに震へ乍ら天金へ

野崎テルミ

此時扉をあけて乘客らしい二三人が入つて來て無遠慮に暖爐を圍んだ若い島田と四十格好の丸髷と二十代の雇人風の男と三人連で女はよくて髪結か兎ら性の女らしい誰かゞ饂飩粉を分けて三人はモソ〳〵嚙み初めてそして若い島田は『マアチャン』と云ふ名であつた髪結師婦仲間なんと云ふ手合は厭ア斯くの如き我儘な態度を

臆面もなく 人中で公開して敢て憚らぬものである。漸く廿分近くも待つた末本線から引入れた一臺が舊龍山行になつて渡車した相變らず私は車掌臺に突立つてゐたマアチャンと云ふ女は元町二丁目で降りた茲で車掌臺から下車した紳士が二人私に向つてヨボと呼びかけて乘換切符を渡した『御降りの方は前から願ひます』と注意したが此紳士連は電車內の規則を破る事を得意とする階級で車掌臺から下車をして終も私に

莫迦野郎!! この捨台詞まで殘して行つた之には少からず憤こしたが茲が車掌の辛い所だと思ひ直す、龍山印刷所が退けた時なので男女工がドヤ〳〵裏門から散つてゐた棟割れの可愛い女工さんと束髪の女工さんが此電車の車掌さんと知り合らしくニツと笑顔を見せると車掌君も蹴さず笑顔で返す哀れな勞働者が

しい雰圍の中で斯うして慰められつゝ美しい惱みもするのだと思ふ。と女工さん達は此の新米の

補助車掌 には色眼ごころか一瞥をも呉れはしなかつた。其上怪しからぬ事に此電車に從業員の番號札が正規の通り掛けてないので此點を咎むべき從業員君の番號は知る由もなかつた電車は至極無事閑散で舊龍山終點に著いた茲で引返して又練兵前に戻る。舊龍山線でも得る所が無いので再び東大門に引返さうと決心して茲で第百十七號車に乘務しようとしたが此時

茲で大椿事 が出來した。と云ふのは外でもない京から來たらしい四十格好の支那人が乘換切符で問題を惹したのでした、支那人の切符は日附が違ふので車掌と監督が詰り出した亡國の民にも等しい支那人は斯うして何處へ行つて虐げられるのかと私はグッと支那人に同情して一伍一什を見てゐると此奴餘外狡猾で使ひ古しの切符を使用して電車の只乘を目論だらしい、さすがに狡猾な我が監督君は

支那人に 時化を出させて其巾を調べるとコレは驚いた使ひ古しの乘換へ切符が十數枚パラ〳〵と現はれたので監督君は大威張支那人を睨らんばかりに大喝して金五錢を仕拂はして無事落著したものゝ支那人は眼をキヨロ〳〵させて明かに狼狽の態度を示し乍ら狐鼠々々と夕暗に隱れてしまつた。百十七號で練兵場から京城へ引返した頃は夕暗の巾に灯がついた

京城の街 の美しさや暗にヌッと出た南山の壯嚴さ、ごには口も利けず身に浸み渡る寒さに貧乏震ひをしながら京電車掌臺で暖走と云ふ譯にも行かずブル〳〵慄へ乍ら『も……こまります御忘れものゝないように』さへ碌々口に出ないのでした時間を見ると午後六時當理で腹は北山だと思ふと急に腹がへつて來た。そして電車が黄金町交叉點まで來ると否應なしに電車を飛降りて

南大門通り の天金と云ふ蕎麥屋の暖簾を潜つたのでした。

『姐さん！天ぷらに御燗を一本』と姐さんも御內儀も私の服裝と私の人相と內地語を腹の中で綜合して妙な顏をして見てた。御上がりと云ふのでワザと暖爐の傍に腰を下ろすと小僧さん……

『ハイ〳〵地方注文……』

……の氣持は全く地獄で佛と云つた思ひでした。金七十五錢を拂つた私は全く天金の天ぷらは甘いソレに此家の客の取扱に別がなくヨボの私をも丁寧にして呉れたのは內鮮融和の爲に甚だ嬉しいと二合の酒でトンダ氣焔を吐くのでした。

二萬の歡聲……

技場の白雲を衝く

愈々競技は開始されたり

三發の煙火!! 奏樂の音!!

午前中に於ける全鮮スケート大會

空前以上の盛況を呈した全鮮スケート大會は……全鮮に於ける凡ゆる運動競技を通じて斯くの如く……

觀衆の蝟集 した事は近代未聞であらう。恐くもあらう京電が豫想して増發した十臺の電車も滿員……午前八時頃から既に……老幼男女……紳士も學生も……筋肉……の內鮮人が蟻の如く……押し寄せる……驚異の眼を睜らずには居られなかつた。十時十一時……

入出は愈々増して正午過ぎには漢江人道橋から江岸までの間は江岸は人の山、堤防や河床より鉄橋に至る……人を以て埋まるに至つた。

三發の煙火 氷上の彩旗 高くハタめく

……九勝頭の……史上に特筆すべき……全鮮スケート大會の日は來た……一帶の雪景銀光に映ゆる……漢江鐵道橋の遊會場の設備完く成つて

氷上の彩旗 江風にハタめき、午前九時半ともなれば寒さも高く、周圍の煙火は打揚げられ……

られた。二百餘名の出場選手は勿論一般觀客……押し寄せ十時半頃には氷上のラック入場を繞らし堤防一帶……人を以て埋まるに至つた十一時半……

三發の煙火 と共に……つて壯快なる競技の舞臺は觀客の前に展開さる、ここ、なつた……見よ楕圓形のトラックは銀盤の如く輝き、彩旗寒風に戰く下に、快速に滑り行く競技者の勇姿を―プログラムは五周滑走からスプン、蜜柑拾ひ、提灯、戰爭取りと云ふ順に進んで行つて

愈々呼物 の二十周滑走の大競技に移つた。參加競技者約十名、氷上二萬に餘る觀衆の視線は一齊こスタートに注がれた、號砲の響きと共にスタートは切られた。勇ましい奏樂は岸上から起つた。そして

選手の姿 は快速にトラックを盤旋して回は回を重ね一刻は一刻に熱狂して行つた。十回を過ぐる頃には僅に四名の選手を殘して他は悉く落伍した。醫學專門學校の生徒金相君が先頭に立ち約一間の間隔をおいて車聖俊君が續き、秒を爭ひ分を重ぬるに從つて

兩君の競走 は興味を極めて行つた。第十九回となつた時觀衆は熱狂した。……銀盤に獨樂を走らすやうに、或は双蝶花を追ふて戲るゝやうに、兩君の身體は殆ど接觸を保つて決勝線に滑り込んだ。

嵐のやうな 歡呼喝采を浴びて金相龍君は第一著の榮を擔つた。滑走四千米、時間僅に十四分五十八秒五分の一。間髮を容れずして車聖俊君が決勝に入つた時間十四分五十八秒五分の二、其差僅に一秒であつた。……一分を遲れて北代猛君が三著となり正午の休憩は宣せられた

◇……會場雜觀……◇

▲何しろ二萬以上の人出で稻麻竹葦の如く犇々と取圍んだ會場は鐵道橋際の三四の鮮人家屋附近から來賓席の天幕張り競技賞品授與所の天幕を眞ん中に小高い江岸から低い岸邊の砂に至るまで蟻の這ひ出る隙もない程の人集り、競技場周圍の氷上も圓形を描いて犇々と取卷いて少しの空所もなかつた

▲來賓は齋藤、尹其他知名の朝野名士數多く見ゑたが接待員が近寄る事さへ出來ないので來場の遲い賓客は吹き晒の群衆中に交つて熱心に觀覧して居たのは正確こしては嬉しくもありお氣の毒でもあつた

▲七十餘歲に見ゆる老婦人が七八歲の少年の手を曳いて那の惡い眼はず見物して居たのや、土儒姿の夫人連や、深窓に育つたらしい令孃やが渺からず觀客中に見出されたのは在來の此種の運動競技に見られぬ現象で、藝妓舞妓の花柳界の連中や妓生等も多數あつた。

▲賣店が數人群衆中に脫け目なく商賣をして居たが却々賣行きが好く店張の商人などは目を廻しさうな繁昌、然し競技開始の號聲を聞つけるこ代金も拂はず驅出されるに弱つて居たやうだ

◇……技場雜觀……◇

一發の銃聲がヅドンと空に響くを合圖に壯烈な競技が開始されると喚るやうな樂隊の奏樂に伴れ觀衆は熱狂する選手も審判員も皆一樣に寒威も忘れて息を喘ませ廣い漢江々上の氷雪は熱こけんばかりであつた。

▲審判委員長宮田少將代理として臨場された步兵第七十八聯隊堀田大佐が選手が正にスタートを切らんとする時用意さすべく自身『氣を注けッ』と軍隊式の號令を下したのは時に取つての適であつた。

▲第三回スプン競走の時鐵道橋を通過する汽車の窓から乘客が顏首を出して競技を眺めながら驅走する中に拍手して聲援して行く者さへあつたのは愉快の一つ

▲選手の申込をしなかつた人でスケート穿きで會場に入つた人も大分あつたが羨ましさうに場內を滑走して居た者もある

▲入選した選手で嬉しまぎれに綠係べ名前も告げず賞品授與所へ驅けつけて了つたものもあれば貰つた賞品を誇らしい人に預けてニコ〳〵して居た優しい人もある

▲應援は大分盛んだつたが野卑劣なのはなく飽まで品格を保つた點は稀に見る應援振りであつた

▲蜜柑拾競技の時折角一番になりながら調て見ると拾つた蜜柑が規定の六箇に一箇不足の爲め惜しくも落選した人がある

▲提灯競走で提灯に火を點すに就で滑つて居た選手が二三あつたが火が消ゑたり點いたり恰度螢のやうだこ見物は悦に入る同じく競爭で燐寸擦つて箱を氷上に置いて濕らし仕舞にしても火を點す事が出來ず折角の滑走振を臺なしにした人もあつた。

▲內地人選手諸君は兎角眼倒され氣味であつたのは種々の原因に依らうが研究奮勵の價がある こ思はれた。

▲……鮮銀協會、滿鐵、鮮銀、東協、軍隊其他の委員諸氏が熱心に競技審判に携はられた厚意を感謝すると共に內外の周到なる注意は謝するに餘りがあつた。

李太王殿下 御一年祭

午前十一時卅分 御祭儀 竟る

李王殿下は故李太王殿下薨去御一年祭御內祭を八日午前十一時德壽宮孝德殿に於て御親祭あらせられたるが朝鮮貴族內班等參拜する者多く同十一時三十分祭儀を畢り午後三時昌德宮に御歸還相成りたり

日本兵二名 殺害さる

浦鹽警戒中

併し日本軍司令部には秘密に附す

一月三十一日浦鹽市中警戒中の日本兵二名殺害せられたるも日本軍司令部にては秘密に附し居れり併し在留邦人に危害を加へなば一歩も假藉せずと嚴達せり

○日蓮宗例月講演 市內旭町三丁目日蓮宗護國寺にては八日午後八時より『我生安穩』と題し逸見司監の講演ありたり

獨長期公債募集

上海北路商業聯合會は總統府國務院に對し『山東問題に關し 代表は國際聯盟に附するに一決し直接交渉に反對す政府たる……

樺太石炭會社 …… 大阪株式……

高氣壓支那北部に擴張し各地一般に北西風強く晴天相半し依然寒……

京城 新 二七、〇〇 二七、五〇 ●七日 …… 同 四九、二〇 四八、五〇 ……

演藝案內

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 電話八七三 **大正館**

◎當る二月六日より特別映畫提供 ○旧劇『ジャガタ物語』尺 ○實寫『田舍地中生活』尺 ○〇ニコ〳〵劇『兇惡なる機械』尺 ◎新派悲劇『奈落の底より』五千呎

◎新派悲劇『畫家の妻』五卷 ……

◎舊劇『桂川力藏』六卷 ……

喜樂館 本町一丁目 電話九七番

◎新派『將軍の娘』全四卷 ……

◎『運命の指環』全廿一篇……

◎舊劇『毛谷村六助』……

壽館 本町一丁目 電一〇五〇 當二月八日より……

第壹 劇 大當り 第貳 劇 冬牡丹 第參 神港情話 第四 新喜劇 のぞみ

大々的奮闘の 喜樂館

連日 札止 連日厚く御禮申上候

連續映畫中の最高權威 運命の指環 ○說明者 守住桃花 兒玉翠堂 吉人茂之 石田旭花

新派 將軍の娘 全四卷

舊劇 毛谷村六助 全五卷

萬活直營 喜樂館

天然色活動寫眞株式會社 京城黄金町一丁目 特約代理店 電二六三七 **黄金館**

當る七日より三大寫眞提供 △舊劇 伊達正宗 全四卷 △喜劇 流れ星 全四卷 ▲活劇 伯林の猿 全十五篇

京城明治町 電話二六〇 **浪花館** 女流浪花節 ……

東京蒲田驛前 日本自動車學校

京日案內

▲電話讓り物有り ……

活版 職工募集 木村

朝鮮軍司令部

店員募集 參名至急入用

寫眞術 櫻葉賣出し 島屋販賣部

賣地 外勤社員招聘 內外勤募集 毛皮なめし 古本高價買入 有給社員招聘 手代小僧入用 店員募集 友田運送店 電話 坂本 電話至急入用 德尚號

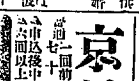
東京三金の靴 ボックス革製實用長靴 三金高等靴店

天下の銘酒 發賣元 首藤京城支店 首藤釜山支店 首藤博多支店 首藤定商 博多取引所仲買人

大阪屋 小野専門分子

最新刊 學的社會主義 平貧富一新論 靜かなる世界 全とろすとい 正義と自由 改造された婦人訓 勞働經濟論 滿鮮遊記

解傭廣告 周世津 同順



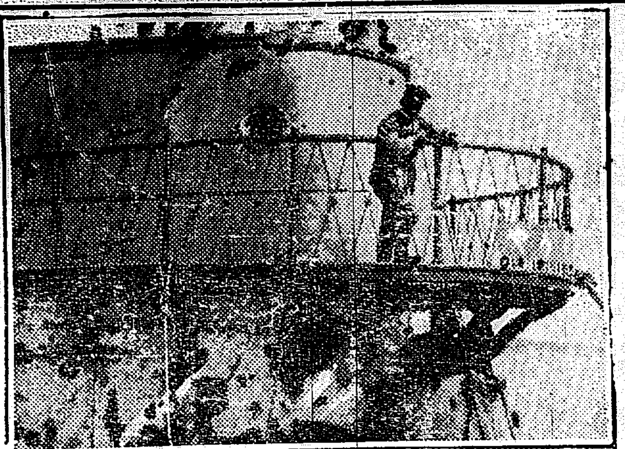
仁川デー
噫胸躍る今宵
回顧す十六年の昔

歳月疾くも轉じて十六年の昔ミなりぬ回顧すれば日露の風雲急を告げ干戈相交ゆるの日の近きに迫るを告げられざりし明治三十七年二月初旬、時は到りて八日の夕、我が木越旅團の敵前上陸を迎へたる居留民の歡喜はそも如何なりしぞ。越えて九日其の機を恃みて仁川港頭に脅威を逞しうせる敵艦二隻の脆くも我が瓜生艦隊の一撃に碎けれて撃滅したる哀れさよ、捷報一度傳へられて朝野頭の此の壯擧に我が國民の歡喜果如何なりしぞ、記念すべき日露開戰の序幕、獨り仁川の記念ならずして我が四千萬同胞の記念たるべきを失はず顧みれば十六年は夢の如く歳月既に轉じたりミ雖も當時の感慨又何れの時にか忘らるべき今宵此の記念日に際會し胸裡の思ひ出に更に新なる記憶を辿らん哉

國交既に絶ゆ 明治三十七年二月東亞の風雲遂に急にして日露の國交は遂に絶ゆる [illegible] に絶たる如く仁川港頭には早くも殺氣漲る波に、各國の軍艦は悉く仁川に集つた中に露艦コレーツ、ワリヤークの二艦は其の優勢を恃みて我が帝國艦千代田に無言の脅威を浴びせてゐた云ふ迄もなく斷絶の報はらば一擧の下に屠り盡さんミ心つ眺めた居留民の不安ミ [illegible] たさはない而も況んや旅順から逸した情報は露國艦隊は陸兵を擁護して朝鮮に向つたミ、若し此の陸兵にして仁川に上陸する事あらんか仁川在留 [illegible] の生命財産は既に累卵の危ふきに在りミ云はねばならぬ然るに國交斷絶の日は遂に來た七日夜 [illegible] 無線電信を受けた帝艦千代田は夜陰に乘じ [illegible] を消して敵艦の監視を拔けて何時の間にか仁川を拔錨した、居留民の不安は更に一段を加へ [illegible] らざる有樣 [illegible] 民の頭上に與へられた

救神木越旅團 [illegible] した敵前上陸の其夜 [illegible] の出港に一入の不安 [illegible] は投げられた八日午後 [illegible] 八尾島の遙に [illegible] しく之れ [illegible] 運命は [illegible] きも老たるも [illegible] らに待ち詫たる [illegible] の報あり [illegible]

我が艦隊に迓られて [illegible] 敵艦遂に仁川港頭に迫つたものである [illegible] 我が艦は [illegible] 一驟 [illegible] 我が [illegible] 彼の艦影 [illegible]


ワリヤーク引揚

仁川の海戰 砲火の炸裂 [illegible] に見る無殘なる敵二艦の最後 明くれば二月九日天氣晴朗微に [illegible] 瓜生艦隊は [illegible] 八尾島 [illegible] 前十一時四十分 [illegible] ーク及び運送船ズンガリーは [illegible] みを眺めた敵艦コレーツ、ワリヤ [illegible] に仁川港を命ずるこ [illegible] 決心の [illegible] て海岸一帶に書を [illegible] るのである

水雷艇隊は [illegible] に敵艦を警戒する豈一指を我れに指さすを得んやである斯くて旅團は後方敵艦を控へ悠々として上陸を敢行する居留民は [illegible] の勢を [illegible] て其の勞苦を謝す [illegible] である當夜 [illegible] 上陸に便する [illegible] め海岸一帶に亘りて [illegible] して篝火に [illegible] なく炎々天を焦がす篝火 [illegible] た海上 [illegible] に映る [illegible] まつて幾何、涙を垂れたか記念すべき此日 [illegible] 此夜十有六夢のごとく過ぎたれども今も [illegible] 夜を偲ぶ記念の篝火は炎々と [illegible]

篤志婦人の活躍 敵の [illegible] 日本赤十字社 [illegible] 仁川 [illegible] 其の救助に [illegible] なるものを設けて [illegible] 鑑バスカルに收容せられ [illegible] 我が赤十字の [illegible] 方なく何れ傷つける者は救 [illegible] るべからむミ聞ゐて二月十三 [illegible] なりミ

篤志婦人會 十六回記念會 仁川篤志看護婦人會は來る二月十日を以て創立第十六回記念日を迎ゆる事となれるが特に記念を來る十一日紀元節の佳辰 [illegible] 府廳樓上に於て [illegible] ふすべしミ因に [illegible] 松村 [illegible] の來會講演ある筈

當時の仁川港全景

記念の篝火 [illegible] 當時の傷病兵二十四名を我が [illegible] 部の手で引受けて [illegible] はつた之が初めて篤志看護婦人會の支部設置を見たる所以で今日 [illegible] の [illegible] からざる功績は [illegible] 國の範として推薦せらるる [illegible] なつて居る

仁川府に在りては此の永久記念の夜 [illegible] 八日夜の敵前上陸を記念する爲め毎年二月八日 [illegible] み焚いて昔を偲ぶを例とせる [illegible] 今年も例年の如く [illegible] 東公園の二個所に篝火を焚き [illegible] 九日午前十一時よりは仁川神社に於て [illegible] 數の府民參拜 [illegible] ある筈なり

仁川府の祝宴 [illegible] 民を代表して [illegible] 日の [illegible] 當時の [illegible] 瓜生大將及び [illegible] 將千代田艦長たりし村上大將の三氏に [illegible] るが [illegible]

小學校の講話會 仁川紀念日に際し [illegible] 健康を祝す 一月九日仁川海戰記念日に [illegible] 仁川公立小學校は [illegible] 戰に關する講話を試み [illegible] りは各校課業を廢して記念日を祝せり

北路商會交渉反對

結局豫算返附 憲政協議＝増税延期一任 [illegible] 憲政會は六日本部及び同黨所屬 [illegible] 額の未確定的に [illegible] を返附し [illegible] 増税延期に就ては總務に一任する事に決せり（東京特電）

[illegible] 民合同の [illegible] 式會社を起す事となり來週火曜日の閣議に附議決定の上十二日 [illegible]

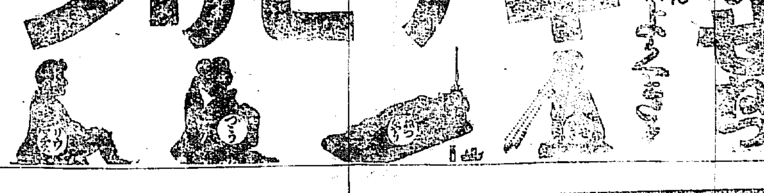
同新	四四、[illegible]	四三、[illegible]
同新	二三五、一〇〇	二三五、〇〇〇
同新	二三四、六〇〇	二三三、五〇〇
[illegible]	二九、七〇〇	二八、〇〇〇

安東現株特電
[illegible] 二三六、九〇 二三[illegible]、一〇

▲當限出來高 [illegible] 一、六〇〇株 ▲先限出來高 一、四〇〇株

天氣日報（二月八日）
晴 一時曇 八日正午氷点下四度二 前日最低氷點下一二四度四

惡性のかぜはやり



キナピリン

略效 キナピリンは感冒、熱病、頭痛、インフルエンザ、リヨウマチス、間歇熱（マラリヤ）等に大効あり特に肺炎チブスの豫防に

（定價 十錢・廿錢・卅錢・五十錢・一圓）

最高級

新藥發見

大學當局の洋藥並に民間諸大家の研鑽に成れる漢藥この完全調和藥

リッシ

一大特長　たんせき喘息專門

永年の痼疾にして他藥にて全治せざる、たんせき喘息に用ひて奇効を奏す

價 廿錢、卅錢、五十錢、一圓

本舖 大阪、東京 高橋盛大堂藥局　至る所の藥店に販賣す

世界的の

クラブ齒磨

東洋一の齒磨工場で出來た

クラブ齒磨
クラブ煉齒磨
クラブ水齒磨

皆様──齒磨をお買求の節は

只だ「齒磨を」と仰有らないで必ず「クラブ齒磨を」と仰有いましクラブ齒磨こそは新時代の智識階級の方々の御常用に適する唯一の科學的齒磨で從來他の齒磨をお使ひになつてゐました方々も近來續々クラブ齒磨にお改めでございます

クラブ白粉
クラブ洗粉
カテイ石鹸
本店謹製品

伊達騒動

小金井芦洲講演

第百三十九席

初吟味愈々開かる

お話は變つて此方は甲斐、翌朝になつて必然病氣重體と云ふ事であらうと思つて居ると、至つて朗かで昨日に變り今朝は早々御館御機嫌伺ひ且つ昨日の御禮を申述べて退出すると、見譯をせけし方へ中野佐太夫、柴田幸右衛門を以て總廻りをさせる甲斐が『オヤ是は變だ哩……世には嘘な頑固な親父があつた者だ』と驚いたが未だ滿足にも肝の破れた事は原田位の奸物も氣が付かなかつたのです、安藝殿は改めて御月番御老中板倉内膳正殿へ『御奉書頂戴仕り、何分違路の處漸く罷仕り候間北の御詰に及候也』と中野佐太夫を以て届け出でさせると、係りの役人一人立出でられ　役『届出での次第承知いたす、追つて沙汰いたす、就て宿所は……　中『上屋敷内交代長屋二番に罷り在り候　役『何時御沙汰あらうも知れぬで餘り他行致さぬやうに　中『畏まり奉り候』と戻り、右の趣きを安藝に申達するされば今か〱と待つて居ると、寛文十一乙亥年二月十九日沙汰『明二十日四ツ時御用之有に付御評定所へ罷り出づべき者なり』とございます、安藝謹んで御受けをなし、幼君綱村公に御目通りをして、今日初めて白洲へ召される趣きを言上に及ぶ、蜜松前鐵之助淺岡の局にも此旨を告げて水垢離を取り、六根清淨身を淨め、服を正し、差添人柴田外記、蜂谷六左衛門を伴へて出頭に及ばれました、評定所の節は前日より皆御一統へ達しに相成つて居るので、御一同御奥御休息になつて居ります、御用番より御目附へ御沙汰と相成り　目『何れも御窮支無は唯今御白洲を相立てます』と路々へ御問合せ諸役人評定所へ御出席、安藝休息の席へ御小人目附けがお出でになつて『目　訴訟人伊達安藝御召で御座る』『ハ、ア　目『此方へ……』案内に從うて差添へ人柴田外記、蜂谷六左衛門、小腰を屈めて進む、安藝宗重今年六十二才、背は常通より高く色淺黒く、兩眼烱々として鼻高く、口は大きく實に一家の一門、威風凛々四小紳に臓上下、帯劍は如何なる自分の者でも叶ひません、柴田蜂谷も同じく臓上下更に臆する氣色なく、茶席に及ぶ、正面は御腰掛氣を以て後を構へ、敷居の内に一名劍酸漿の紋裏付の肩衣を著し控へたるは、是ぞ將軍家御眼代とも云ふべき當時天下の大老上州群馬郡厩橋の城主十七萬石酒井雅樂頭源忠清侯、敷居の外は左右に金屏風を立廻し、右の方の上席は角切折敷三文字の紋裏付の肩衣にて御座あるは、相州足柄下郡小田原の城主十一萬石稻葉美濃守正則侯、丸に双頭の羽の肩衣付けたるは下總國葛飾郡關宿の城主五萬八千石久世大和守廣之侯、次に三ツ石疊の紋付いたる肩衣は常陸國新治郡土浦の城主九萬五千石土屋但馬守數直侯、若年寄土井能登守、戸田山城守、本多長門守、永井伊賀守、夫より少々下つて向ひ合つて大目付黒川丹波守、高木伊勢守、寺社奉行加賀爪甲斐守、小笠原若狹守、御勘定奉行松浦伊右衛門、大岡佐渡守、渡邊大隅守、町奉行島田出雲守、南北御目付妻木彦右衛門、大井新右衛門、御白洲は御小人目付十五名宛向ひ合つて何れも黒の單衣小紳袴の股立高く取つて二行にし、宛然水を打つたる如く、向つて正面三枚目の奥の所に頭御色に九曜巴の紋付けたる裏の肩衣を著し、襟を正して控へたるは、是ぞ此度の掛り野州烏山の城主三萬石板倉内膳正重矩侯、御歳三十歳皆三百堂々として控へられました、折柄御目付妻木彦右衛門進み出で『彦　訴訟人伊達安藝田頭仕り候』と申しあげる、内膳正篤と御覧あつて『板　訴訟人伊達安藝……　安『ハ、ハツ　板『今日其方よりの訴訟、一ト通り尋問に及ぶ……妻木彦右衛門訴状一應朗讀をいたせ　彦『ハツ』と彦右衛門願書を取上げ朗かに讀にけました。

◎毛利氏の記念品　平壌盛昌洋行毛利辰次郎氏の披宴は既報の如くなるが當日松井商業會議所頭を始め一同十二分の歡を盡し午後十一時頃散會したるが毛利氏は記念品として賓客一同に茶器を贈呈したり

將棋新手合(一)

於京城黄金町三ノ二二五　講呂木將棋所(電話二〇二八)

飛落番六段▲講呂木光治(京城)　初段△園田晩藏(龍山)

(圖は六二玉迄の局面)

△持駒園田氏角

▲三四歩 △七六歩 ▲三二金 △四四歩 八飛(イ) ▲八八角ナル △同銀 ▲四五角 △七六角 ▲同角 △同歩 ▲九七角 △五八飛 ▲三五角ナル △五五歩(ロ) ▲六二玉 △四八玉 ▲四五馬 △七七桂(ハ) ▲五二金 △三八玉 ▲六七馬 △五四歩 ▲同歩 △同飛 ▲五三歩 △五九飛 ▲四四歩(以下次號)

講呂木六段評　△(イ)四八飛は悪し四八銀と指すべきなり　△(ロ)五五歩は早し三八銀なり　△(ハ)七七桂飛び無理なり此處五六角と打ち交換を挑む處なり

二月十日

(舊十二月廿一日)火曜日　▲つちのへ戌八白　▲友引　▲室　▲成

▼八白▲諸事取分け熟考すべし

▼九紫▲合點のゆかぬ事なる日なれど其實仕事の仕榮のする日

▼一白▲結構なる日にて邊心せざる限り諸事意の如く調ふ日也

▼二黒▲願つたり叶つたりの好運なる日なれど酒色を愼むべし

▼三碧▲臆せず進まば成は存外利益を占むるやも知れざる日也

▼四緑▲面白き日なれど進むも退くも充分の注意を要する日也

▼五黄▲和合の日なれども我意を張り過ぐれば不和となるべし

▼六白▲あまり感心のできぬ日なれど誠實なれば効果必ず有り

▼七赤▲表面は面白くなき日の様なれど其の實味ひのある日也

餘寒と腦神經

頭痛、便秘、逆上　耳鳴、眩暈等

■餘寒のころ　餘寒といつても未だ酷く寒い。暑と熱と寒冷、此劇しい氣候は二つ乍ら腦神經に甚い影響を與へる。わけても寒さの時分、身心の萎縮から、憂鬱、悲觀、無氣力になり易い。殊に寒氣に畏ちた習慣から、動作が不活潑となり、運動が不足する結果、消化機の機能を鈍くする。惹いて消化器の故障は腦神經に非常な惡影響を與へるのである

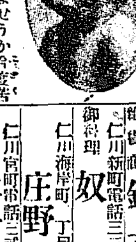
■種々の故障　短慮で逆上せ、寒氣に壓縮めて精神が鬱然し、何もしない癖に無暗に疲れた様に感じてゐる。頭痛、逆上、眩暈、耳鳴、便秘、等が續々に起る……といふのが、此頃の腦神經の惡い人に多い。殊に餘寒の頃は寒氣の反應の爲め神經衰弱に惱む人が多い。

■天才と常才　斯ういふ氣持が續いて行つたら何うなるであらう。思つても怖ろしい事である。よく彼れ程の天才がと言はれた人が何時か世間の水平線以下に沈渠て、なんだ彼位人がと言はれた人が段々頭を世に出して行く。これは要するに腦神經の強者は終に社會での勝者である

■落膽する前に　併し腦神經患者諸氏よ、年々に腦力の減退するを歎く人よ、頭痛、頭重、逆上、便秘等の腦神經病の徴候に苦む人よ。皆さんは決して、悲觀するに及ばぬ恐らいふ腦神經の諸症に對する安全にして確實な健腦良藥が茲にある。皆さんは失望落膽する前に、先づ「島村醫學博士」が有効なる事を證せられた腦神經藥「健腦丸」を用ひて見る必要がある。既に今日迄健腦丸を服用して好果を得られた多數の患者諸君に聞いて見られるがよい。今日腦病藥として健腦丸の信用極めて篤いのは決して偶然ではない

■腦神經の治療と營養　健腦丸は腦に於て最も特效的と稱せらる、大阪井不商會製藥部に於て專門藥學者諸氏の嚴正なる研究監督の下に調製され、腦神經に對する最も特効ある藥劑と腦神經の營養料として價値ある幾多の補腦藥を配伍した無比の良藥である。常に持藥として常用せば、逆上を引下げ、便通を快くするは素より、頭腦を明快にし、腦神經の疲勞を補ひ、不眠を治し、大酒家によく發する中風や腦卒中を未發に豫防し、腦充血を避し記憶力を増進する。非常な効果を奏する、今や餘談の節本劑を服用して元氣を養成し、頭腦を明快にして社會に活躍し給へ。本舗は大阪順慶町、東京箔屋町の井不商會、全國の藥店に取次してゐる。價は四日分六十錢から十週分七圓迄色々ある。先づ一週分を試られよ!!

乳の　タツプリ出る薬



御産すればお乳が出るに定まつて居るに世の中に乳が出ないとか又は平素く足弱で難儀して居る方が多い殊にコレから寒さにつれて牛乳ミルクの加減は最もよい都合にて又腐敗し易く赤兒の胃腸を、め可愛い子を育てる兩親の苦心がこれ程困る事がありませうか今度苦心の上發見したる飲み易くして不思議に出る薬(乳の母)を一般しました乳の爲に心配して居らる方は一時も早く左記へ『ハガキ』に(乳の母説明書を送れ)と書いて差出しになれば誰にも解る委しい説明書を直様御送り致します　大阪市東區東町電停前　東京下谷西町井上神社側　乳の母發行所　いづみや本舗

きんたま

炎のはれ、だつちよう病、こうがん炎これで困難の方は二錢切手封入申込あれ特効ある最新藥並に全治法を無料で進呈す　兵庫縣尼崎市　藤井源四郎

自動車運轉手トナツテ

全國萬鮮何處デモ活動セントスル者ハ一番近道ハ京城自動車講習所ノ專科ヘ入學スル事デアル　專科ヘテ一ケ月ノ間ニ全部ノ修業マス　研究科ハ機械ノ分解組立　…　電話二一一六(〇番)ノ事務局デ受付ケル

流經新藥レスタリン　月經

期日ノ四五ケ月以内ニ月經ノ停滯シタル其他之ノ目的ヲ達シ其効果ヲ他ニ優越セル藥劑也　…　大阪北區曾根崎上一丁目三六地　常盤藥房　振替大阪一八三七〇番

祝仁川デー　仁川山手町三丁目電話長六〇八　株式會社奥田精米所

仁川本町二丁目電話長一〇八　回漕業　代理業　浦崎商店

仁川濱町電話一三八番　材木商　大二商會

仁川濱町電話三三八番　土井鐵工所

仁川本町四丁目電話二七〇番　時計　貨物　糸岐商店

仁川新町電話一壹二番　鮮人向　出入向　雜貨商　鈴木倭商

御料理　仁川宮町電話三三〇番　奴亭

仁川海岸町一丁目電話長八四　庄野仁川支店

材木商　仁川宮町電話三貳〇番　木材商會

回漕業　仁川支那町電話三二番　木村組

仁川　渡邊岩治

鮮人向　雜貨商　仁川外里電話六五一番　玉植商店

西洋料理　仁川宮町電話一九番　東洋軒

仁川濱町電話六四二番　馬場精米所

諸雜貨卸商　仁川本町電話八六番　藤吉井上商店

仁川驛前電話長三九番　增井運送店

仁川本町四丁目電話一四七　德永商店仁川出張所

仁川本町電話長一〇九番　增本酒店

料亭　榮亭

諸雜貨卸商　仁川内里電話長七六番　赤松藏吉商店

仁川　橘川克彦

仁川本町四丁目電話一六六番　南方商店

高等御旅館　仁川宮町電話長四三五番　仁川旅館

製粉業　精米業　仁川仲町一丁目電話八五五　園田助五郎

料理　仁川驛前電話一三一番　北垣華王園

運送業　仁川驛前(電話六〇二番)　中條榮造

仁川支那町電話八一九番　村谷石炭部

仁川松坂町電話長八貳一番　吉岡酒造場

仁川本町一丁目電話二一五　磯永洋服店

仁川仲町二丁目電話七四七　俵屋旅館

仁川本町一丁目電話四二番　慶田組本店

内國通運株式會社　仁川支店　電話貳一八番

祝仁川デー　仁川病院　電話長五一〇番

祝仁川デー　仁川　曾席御料理　八坂樓　電話三六番

祝仁川デー　仁川　吉田秀次郎

祝仁川デー　料亭　仁川本町(電話一五三番)　うろこ

祝仁川デー　運送　回漕　仁川仲町(電話五三八番)　大和組

▲米雜穀貿易　仁川萬石町(電話四〇四、八五〇)　株式會社朝鮮物産

祝仁川デー　米雜穀貿易　仁川仲町二(電長五一七)　安井商店

祝仁川デー　仁川本町四(電長一八番)　河野本店

祝仁川デー　米雜穀委託賣買　仁川海岸町二(電長五九)　高杉昇商店

祝仁川デー　仁川濱町(電話長七〇二)　力武精米所

祝仁川デー　仁川濱町(電話三一七番)　吉田精米所

仁川濱町　株式會社朝鮮精米　仁川支店　電話九一九番

仁川海岸町　株式會社不二商業　仁川支店　電話長六參二番

▲滿鐵撫順炭特約販賣　▲阿波共同汽船會社仁川代理店　仁川海岸通(電一七二番)　野口商會

祝仁川デー　仁川本町四(電話一五三)　平山松太郎

祝仁川デー　▲朝鮮郵船代理店　▲陸運　承認運送貨物取扱　仁川本町一(電話五三五)　福島組

仁川海岸町(電話八二〇)　協同組

▲綿糸布、諸雜物　▲雜貨直輸入商　仁川内里(電話長六八番)　鬼頭本店

▲米穀雜穀　▲賣買輸出委託　仁川本町四(電話三四)　北島商店

祝仁川デー　仁川宮町(電話三八番)　仁川船造鐵工所

祝仁川デー　仁川穀物協會　電話三貳一番

祝仁川デー　製鹽及釀造業　仁川海岸町(電長四七番)　堀力太郎

大坂商船株式會社　仁川支店　電話一二番

祝仁川デー　▲沿岸帆船取扱　▲鐵道承認貨物取扱人　▲朝鮮運輸聯合會加盟店　仁川本町四丁目　朝日組本店

祝仁川デー　株式會社朝鮮燐寸　燐寸工場　仁川府金谷里　軸木工場　新義州鴨川町

祝仁川デー　酒類問屋　千鳥正宗仁川支店

祝仁川デー　仁川米豆取引所仲買人組合(イロハ順)

仲買店　電話長三參七番　三六八番

仲買店　電話三二四番　三四九番

仲買店　電話九〇五番　八參四二番

仲買店　電話八五五番　二貳二番

仲買店　電話長六四番　長三參五番

仲買店　電話二七一番　三六二五番

仲買店　電話一〇九番

仲買店　電話長九〇九番　長九一二番

仲買店　電話長四〇番　二貳〇番

仲買店　電話一五二番　六二八番

仲買店　電話八參二番　長九〇四五番

仲買店　電話六一五番　六參二番

仲買店　電話五參一番　長六〇二番

仲買店　電話長七〇番　六五番

仲買店　電話一五八番　一九九番

仲買店　電話二一三七番　五六五番

仲買店　電話長三六七番　三九九番

仲買店　電話三五五番　六五〇番

仲買店　電話長一八二番　一八三番

仲買店　電話三九番

胃病ならイの一番　イカイ胃散

登録商標　衛生堂　胃弱症の特効劑　健胃みさん　胃散

驚くべき藥効

イカイ胃散は一時的の消化藥にあらず、根本的に胃を強壯にし消化力を増進す、一度イカイ胃散を服用せば、胃に無限の爽快を覺ね、胃病に特有の不快の感は消失し、食慾と元氣は著しく增加すべし

定價十五錢、卅錢、五十錢、壹圓、貳圓

本舗　大阪市江戸堀　猪飼史郎藥房　振替大阪七七八番

全國藥店にあり

祝仁川デー　株式會社　仁川米豆取引所　電話(一八一、一四三番)

祝仁川デー

祝仁川デー　仁川醫師會

▼急告▲

品質優良　＝永久的＝　白米廉賣　□迅速配達□

價格等は電話御照會被下候はば詳細可申上候

遞信局購買組合指定店　京城日報社代理部　電話六千九番　構内十九番

洗張染物工料値上

今般組合ノ決議ニ依リ三割方値上仕候に付此段廣告候也

大正九年二月一日　京城染物洗張業組合

大阪商船汽船出帆

仁川出帆　木浦大阪行　安東丸　二月　日後四時出帆　△信濃川丸　大阪行　二月　日後四時出帆　△群山丸　入美愛丸　二月　日後四時出帆　元山出帆　清津行　平安丸　二月　日後九時出帆　釜山門司宇品神戸大阪行　安丸平　二月　九日後十二時　大連出帆　上海行　湖北丸　打狗行　基隆丸　二月　八日正午出帆　…

御注意　…　大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇番五五番

賛化病院

内科　小兒科　入院隨意　施療す　毎日五名を限り　醫學博士古城憲治　醫學士打田義芳

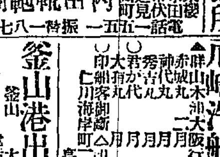
京城南大門外　白神洋行支店

金物商　洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切　月刊物價表　御申越次第進呈

仁川本町　白神洋行

模範全乳　▲鐵道病院御用　▲李王職御用　東亞牧場　太正驛北郵便局前　(電話五二番)

御旅行には必ず弊店の鞄を



定價表進呈郵券二錢要す　東京市芝區見町　内田靴鞄商店　電話一五一　振替一八七一七

商業登記公告

振威興農株式會社取締役深田興三兵衛、内山芳治、赤塚德平及…　右大正九年壹月參拾壹日登記　京城地方法院平澤出張所

尼崎汽船出帆

日本郵船出帆

釜山港出帆廣告

共同汽船出帆

朝鮮郵船出帆